



BSA

BFC自己実現アカデミー

(BSA: **B**FC **S**elf-actualization **A**cademy)

ご説明資料



株式会社**BFC**コンサルティング
Business Future Creation

BFC自己実現アカデミー(BSA) 設立趣意



1. BFC自己実現アカデミーとは

閉塞感の漂う現代ビジネス社会においては、個人が、所属する企業や組織のゴールの達成だけを目的とするのではなく、自分のリソースや経験・個性を活かしてクリエイティビティを発揮し、

「自分のなりたい姿を思い描き、それに向けて自己実現を果たしていく」

ことを目的として結果として企業や組織のゴールが達成されることが重要です。

BFC自己実現アカデミーは、各個人が自己の能力を高め、自分のなりたい姿を思い描き、自己実現を果たすための支援策として、その「考え方、ノウハウ、知識、情報などを習得する場と機会」を提供致します。



2. 自己実現とは

アブラハム・マズロー（1908年～1970年 A.H.Maslow アメリカの心理学者）は、彼が唱えた欲求5段階説の中で人間の欲求は、5段階のピラミッドのようになっていて底辺から始まり1段階目の欲求が満たされると1段階上の欲求を満たすことを志すという説を唱えました。マズローは、人間の基本的欲求を低次から

生理的欲求

安全の欲求

所属と愛の欲求

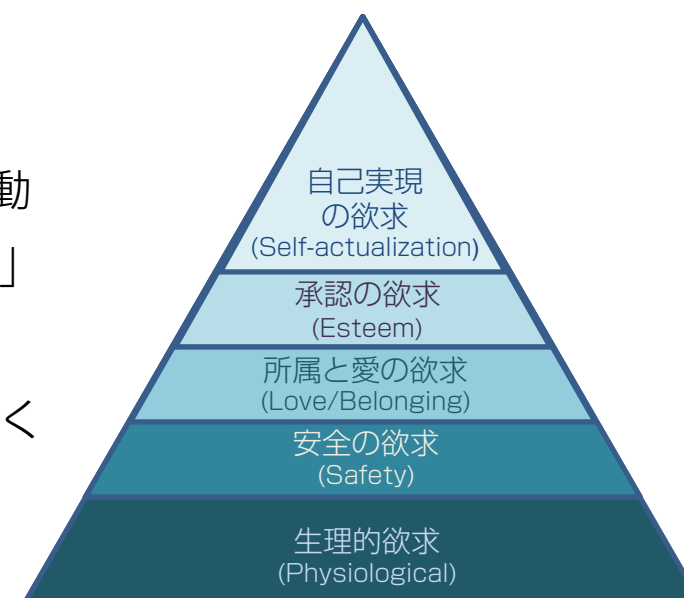
承認の欲求

自己実現の欲求

の5段階に分類しました。

また、「生理的欲求」から「承認の欲求」までの4階層に動機付けられた欲求を「欠乏欲求」とし、「自己実現の欲求」に動機付けられた欲求を「成長欲求」としています。

最高次の自己実現欲求のみ、一度充足したとしてもより強く充足させようと志向し、行動するとしています。





3. 自己実現とクリエイティビティ

「クリエイティブ資本論」の著者であるリチャード・フロリダ（トロント大教授）は、その本の中で、

「今、世の中は大きく変化しており一番大きな変化は今までの経済社会はその重点を原材料・労働力といった資源に置いていたが、これからはクリエイティビティが究極の経済資源として重点が置かれてくることである」としています。

クリエイティビティ (Creativity) を英々辞典で引くと、
The ability to use your skill or imagination to produce new ideas or things
とあります。

これからの企業や個人は、クリエイティビティを育成・支援して、イノベーションや事業創造、新たな企業の創造に結びつけ、最終的に経済成長や生活水準の向上にまで導くことが求められると思います。

自己実現とは、クリエイティビティという無限の能力を刺激し、育成・支援し、意義ある仕事をしようとし、社会に貢献しながら、自分らしくありたいという欲求を満たし、アイデンティティが認められるように進んでいくことと言えるのかもしれませんが。



4. 運営主体

株式会社BFCコンサルティング（以下BFC）が運営主体となって各種セミナーを企画・主催してまいります。

名称: BFC自己実現アカデミー（以下BSA）

英語名: BSA（BFC Self-actualization Academy）

5. BSAゼミとセミナーの開催

長年ビジネスの現場で活躍してきた色々なジャンル・領域の講師がそれぞれゼミを開設し各種セミナーを年間を通して実施していきますので、この機会に是非ご参加ください。

何故、あなたは今、自分を変えることが出来ないのでしょうか？
何故、あなたは今、一歩踏み出せないのでしょうか？

それは、小さくてもいいから、「今」すぐ始めようとしなからなのです。
BSAと共に、最初の第一歩を踏み出して進みませんか？

Start small. But, start now!
最初は小さく。ただし、今すぐはじめよう！



6. 基本運営形態

(次ページBFC自己実現アカデミー運営図参照)

1. BFC自己実現アカデミー（略称BSA）の元に、BSAゼミを設ける。並列して、会員制クラブである、BSAサロンを設ける。それらを運営・管理するための組織として、BSA事務局を設置する。
2. BSA事務局は、BFCが運営管理を行う。
3. BSAの代表者は、BFCの代表取締役社長である三宅信一郎が務める。
4. BSAゼミにおけるセミナーの内容などのコンテンツに関しては、各講師が、BSAの理念を十分に理解頂き、それを念頭に置いて、各担当講師の知見・経験・ノウハウなどに基づき創作・企画されたものを最大限受講生に提供する。担当講師が、受講生の自己実現を手助けするようなコンテンツを、自由に創作・企画し提供することを促進できる場をBSAは提供することに努力する。
5. BSAゼミにおいては、あくまでも受講生の自己実現を達成するための支援となるコンテンツを提供するものとし、組織目標だけを達成するために必要な単なる知識やノウハウだけのコンテンツの提供を目的としたセミナーは行わない。



BFC自己実現アカデミー(BSA)理念
 BFC自己実現アカデミーは、各個人が所属する組織ゴールを達成する過程において、自己の能力を高めて、自己実現を果たすための支援策として、その考え方、ノウハウ、知識などを習得する場と機会を提供する。

BSA: BFC Self-actualization Academy



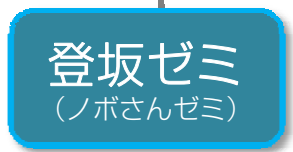
代表：三宅 信一郎



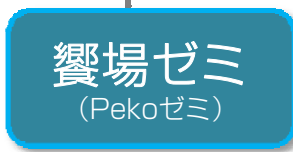
Open制



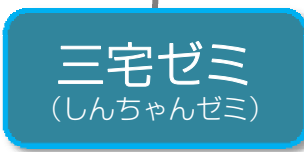
会員制クラブ



ビジネスイノベーション
 営業マン改革
 営業マーケティング



働く女性向け自己実現
 物流現場改善



新規事業開発
 (ビジネスデベロップメント)
 RFID戦略活用の達人
 IDマネジメント



セミナー領域

野外フィールドワーク





7. BSAゼミ講師陣

BSAの元にBSAゼミを置き、さらにその下に各種ゼミを設け、各ゼミ毎に一人の講師が担当します。ゼミのセミナー領域やカリキュラムは、BSAの理念に基づき、各講師が独自発想で企画・立案の上、BSA事務局と協議した結果実施します。

* BSA認定ゼミ講師陣

響場文恵氏

響場ゼミ（通称: Pekoゼミ）担当

（現KWE フォワーディング専任課長）

セミナー領域: 働く女性向け自己実現、物流現場改善など

登坂一博氏

登坂ゼミ（通称: のぼさんゼミ）担当

（元日本HP、現BIC代表）

セミナー領域: 営業マン変革、ビジネスイノベーションなど

三宅信一郎氏

三宅ゼミ（通称: しんちゃんゼミ）担当

（元日本HP、現BFC代表）

セミナー領域: 新規事業開発、RFID実践活用メソッド



8. BSAサロン運営

BFC自己実現アカデミー(BSA) 運営基本方針

会員制サロンを設ける。

1. 目的

ゼミという枠を超えて、業界や企業、職種などの枠を超えて、BSAの理念の元、会員相互、ゼミ講師相互、会員とゼミ講師相互の懇親とコミュニケーションを図り、そこに参加する全員が、各々の自己実現に向けてのアイデアや方法論、ノウハウ、体験談など、お互いの情報交換を行い、モチベーションの向上を図ることを目的とする。

2. 活動内容（詳細は未定）

- ① 無料会報（月刊）の配布。（仮称：BSA通信 or BSAレポート）
BSA通信or BSAレポートのコンテンツについては別途検討）
- ② セミナー受講料の割引特典
- ③ 年1～2回開催するBSA合宿（都心を離れた自然の中で一泊二日）への参加資格。合宿費用は別途徴収。



Start small. But, start now!

最初は小さく。
ただし、今すぐはじめよう！